

地域貢献活動

夏休み工作教室

琉球大学公開講座「夏休み工作教室」は小学校5年生から6年生を対象として、「電子回路の製作」、「合金を溶かして風鈴づくり」、「固形燃料で走る船」、「折り紙建築」の合計4講座を開催しています。

真空管 —歴史から実験・ラジオ製作—

高周波1段増幅、ゲルマニウムダイオード検波、低周波増幅2段の3球真空管ラジオキットを作製しています。

第二種電気工事士試験対策講習

第二種電気工事士は、一般住宅、小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格を取得するために必要な基礎的知識および技能を学ぶことができる試験対策講習を実施しています。



出前授業の実施

出前授業は、子どもたちにモノづくりを通してつくる楽しさとその興味関心を深めるために地域貢献の一環として行っています。

内 容

- ◎ミラクル万華鏡
- ◎望遠鏡をつくろう
- ◎ちっちゃなプロペラカー
- ◎ホバークラフト
- ◎まわりつづけるコマ
- ◎ソーラーブランコ
- ◎折り紙建築
- ◎三線ロボット(展示演奏)

支援依頼お受けいたします。

琉球大学工学部技術部は、教育、研究、地域(企業・一般市民)活動に貢献すべく、積極的に専門性を活かした様々な技術支援を行っています。支援依頼を希望される場合にはぜひご相談ください。

《連絡先》

琉球大学工学部技術部

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
T E L:098-895-8612(FAX兼)
U R L:<http://www-tech.tec.u-ryukyu.ac.jp/>
E-Mail:webmaster@mail-tech.tec.u-ryukyu.ac.jp

琉球大学 工学部技術部

University of the Ryukyus
Faculty of Engineering Technical Engineering Division



SINCE 2008

概要

琉球大学工学部技術部は平成20年4月1日に発足し、5つの班(機械システム班・環境システム班・電気電子システム班・情報システム班・工作技術班)で構成され、主に工学部各学科の教育および研究支援を目的に活動している組織です。また、琉球大学公開講座(夏休み工作教室、第二種電気工事士試験対策講習、電子工作教室)や出前授業といった地域貢献活動も活発に実施し、技術部内技術職員のスキルアップ、技術の伝承にも力を入れています。



教職員及び技術職員のプロフィール



技術部長(工学部長)
高良 富夫

「工学」と「技術」は同じものと思われていますが、両者は多少異なります。工学は、よりアカデミックなものであり、人工科学の略語と考えるのがいいと思います。工学は、人工物を科学的に研究し、人類の知識の限界を打ち破っており、大学の工学部によく合う言葉です。一方、技術は、よりテクニカルなもので、「技能」に近いと思います。技術は工学を現実的な面から強く支えます。このような意味で、琉球大学の工学部に技術部ができたということは重要な意味を持っています。



電気電子システム班
渡慶次 高也

今年四月から工学部技術部電気電子システム班として勤務しています。配属されて間もないですが、学術の中心である大学において高度な専門性が求められる技術職員として日々の自己研鑽に努め、自分自身の技術力を高めるとともに、これまでに得た知識や経験を活かして教育活動及び研究活動の技術的支援を通じた大学教育への貢献、そして地域社会への貢献ができるよう、教職員・地域と連携しながら職務に全力を尽くす決意です。



機械システム班
新田 宗宏

私の主な職務内容として、機械システム工学科の実習である『材料加工学実習』を担当しています。また、学科の4年次及び大学院生の実験装置の製作も行っています。

今後の目標として、日本学術振興会の科学研究費成事業(奨励研究)に応募し、科研費の獲得を目指しています。また近年盛んになっている地域社会貢献(琉球大学公開講座、小学校での出前授業等)にも積極的に力を入れて頑張っていく予定です。

教育・研究支援

工学部技術部は、工学部各学科の実習及び実験の教育支援を行っています。学生実験・実習を通して、基礎的知識並びに技術を学生に教えるとともにグループ実験を通して協調性やコミュニケーション能力、問題解決能力の向上の支援を行っています。また、研究のサポート体制として、卒業研究等で必要な実験装置、試験片等のものづくり、実験装置のメンテナンス等並びに技術相談も行っています。



フライス実習



測量学実習



真空蒸着の実験



工作機械整備



プログラミング演習

技術部内スキルアップ研修

教育研究支援をする上で必要なアーク溶接、旋盤等様々な技術の伝承並びにラズベリーパイ等の新しい分野への知識の共有を図ることを目的として行っています。また毎月1回の技術報告会を開催し、技術部職員への啓蒙、技術の研鑽を積んでいます。



技術報告会



トータルステーション講習会



アーク溶接講習会